

2012地熱ワークショップ福岡（プログラム案2012.2.13版）

Toward new geothermal development strategies in Japan and in the world

主催：日本地熱学会，産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門

日時：2012年3月26日（月）10:00～17:00

場所：ホテル・ニューオータニ博多 3階「芙蓉・華」の間〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2 TEL：092-714-1111

注）講演は全て英語、但し質疑の際はスタッフが英語の補助

第一部(午前)：東日本大震災後の我が国における地熱開発の新たな展開				司会：
趣旨説明	内田 利弘	産総研	日本のこれまでの地熱開発における課題	10:00 ~ 10:10
1. 我が国における最近の地熱開発・研究の動き				
	阪口 圭一	産総研	日本の全国規模の地熱調査(仮題)	10:10 ~ 10:30
	中西 繁隆	湯沢地熱(株)	山葵沢・秋ノ宮地域の地熱開発	10:30 ~ 10:50
	Enrique M. Lima Lobato	西日本技術開発(株)	企業における海外地熱開発のストラテジー(仮題)	10:50 ~ 11:10
	笹田 政克	地中熱利用促進協会	わが国における地中熱利用の現状	11:10 ~ 11:30
2. 政府からの近況説明				
	住谷 安史	資源エネルギー庁	地熱開発促進に向けた経産省の新たな取組み(仮題)	11:30 ~ 11:50
	平塚 二郎	環境省	地熱開発促進に向けた環境省の新たな取組み(仮題)	11:50 ~ 12:10
昼食				12:10 ~ 13:20
第二部(午後)：海外での地熱開発および研究の最新動向				司会：
	Roland Horne	Stanford University (USA)	地熱エネルギーによる発電に関し、将来がもたらすものとは？	13:20 ~ 13:50
	Bjarni Palsson	Landsvirkjun (Iceland)	アイスランドにおける地熱および水力開発マスタープラン	13:50 ~ 14:20
	Horst Rueter	GtV-BV (Germany)	ドイツにおける地熱開発マスタープランとその実現過程(仮題)	14:20 ~ 14:50
休憩				14:50 ~ 15:05
	Tae Jong Lee	KIGAM (Korea)	韓国における地熱の現状と将来	15:05 ~ 15:35
	Ladislav Rybach	GEOWATT AG (Switzerland)	地中熱ヒートポンプの新たな開発 - スイスでのサクセス・ストーリーを交えて	15:35 ~ 16:05
舞台転換				16:05 ~ 16:15
第三部(午後)：パネルディスカッション				16:15 ~ 17:00
テーマ：Toward new geothermal development strategies in Japan and in the world				
司会	TBA			
パネリスト	Horne, Rueter, Rybach, ほか			
懇親会				17:30 ~ 19:30